

## 【草花の部屋】

### コスモス（キク科コスモス属 *Cosmos bipinnatus*）

**和名**：アキザクラ(秋桜) **別名**：オオハルシャギク(大春車菊) **英名**：Cosmos

キク目 一年草・多年草 **原産地**：メキシコ

**花言葉**：乙女の真心、愛情 **花の色**：白、桃、赤、黄、紫 他



← 写真-1 コスモス

撮影日：2014年06月24日  
撮影場所：フェアバンクス  
(アラスカ)にて  
撮影者：M さん

↓ 写真-2 コスモスの花

撮影日：2014年06月24日  
撮影場所：フェアバンクス  
(アラスカ)にて  
撮影者：M さん



← 写真-3 コスモスの蕾と葉

撮影日：2014年06月24日  
撮影場所：フェアバンクス  
(アラスカ)にて  
撮影者：M さん



フェアバンクス郊外のガソリンスタンドの道路脇に咲いていました。日本でもポピュラーな植物ですが・・・懐かしく感じ、シャッターを切りました。コスモスはコスモス属の総称ですが、種としてのオオハルシャギク (*Cosmos bipinnatus*) を指す場合もあるそうです。

コスモスの花名「cosmos」の由来は、スペイン人がメキシコから持ち帰ったことが始まりで、ギリシャ語で調和や美、秩序、宇宙を意味する *Kosmos* に由来しているそうです。このことから、星がきれいに美しくそろった宇宙のことを「cosmos」と呼び、また、花びらが整然と並ぶこの花も「cosmos」と呼ぶようになったと言われています。また、「秋に咲く桜のような花」という意味で「アキザクラ(秋桜)」という名前になったそうです。

日本には江戸時代末期に種子が伝わってきたようですが、本格的に知れ渡ったのは1876年(明治9年)に美術学校の教師として来日した芸術家が、コスモスの種子を持ち込んできたことからと考えられているそうです。

コスモスには、開花のタイミングが3種類あって、それぞれを育てればずっと開花したコスモスが楽しめるそうです。1つは7~8月頃に咲く「夏咲き」、2つ目が10~11月に咲く「秋咲き」、3つ目が夏咲きと秋咲きの間の9月に開花させる「早咲き」です。

<ちょっと一言>

#### コスモスの種類

- ・オオハルシャギク *Cosmos bipinnatus*  
一般的なコスモスといえばこれを指します。  
高さ1 - 2m、茎は太く、葉は細かく切れ込む。
- ・キバナコスモス *Cosmos sulphureus*  
大正時代に渡来。オオハルシャギクに比べて暑さに強い。  
花は黄色・オレンジが中心。
- ・チョコレートコスモス *Cosmos atrosanguineus*  
大正時代に渡来。黒紫色の花を付け、チョコレートの香りがする。  
多年草で、耐寒性がある。